京城新報

人の一生は重荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐ可らず

明治四十四年紀元二千五百七十一年
本紙定價 ▲一枚金三錢▲一ヶ月前金三十錢▲三ヶ月前金八十錢▲六ヶ月前金一圓六十錢▲郵稅一ヶ月十五錢
月曜日及び大祭日の翌日は休日(月刊)
廣告料金 ▲五號活字十七字詰一行一回金五十錢▲特別欄活字四號五號活字十七字詰一行金七十五錢
發行兼編輯人 高木久太郎
印刷人 松久辨一郎
發行所 京城西小門通 京城新報社
電話六六三番 振替口座京城四五六番
仁川支局 仁川宮町三丁目 電話二一一番

時間表 [illegible]

東京だより

●貴族院は國民道德教育の振興に關する建議を政府に提出することゝ相成候、貴族院にては曩に豫算委員會に於ても此事に關し質問もあり、希望もありたるが、今や全院の意志を定めて建議することゝなりたる次第に候。

●抑々、我國開國以來忠孝を以て、國民道德の基本と爲し、道德的觀念頗る盛んなるものありしが、西洋の文物輸入し來るに及び、物質的文明の進歩は駸々として見るべきもの有之候得共、道義上の觀念に至りては漸く固有の美所を失せんとし、大逆事件の發生をさへ見るに至れり、茲に國民道德の基礎の動搖を自覺する者ありて、頻りに其維持せられ益々鞏固を致さんことに熱心する篤志家少なからざるは實に國家の爲大々慶事に有之候。

●貴族院に於ける建議の如きも要する是に由りて發せられたるものに候、然るに世人動もすれば、忠孝を以て舊しとなし、文明の今日に適合せざるものなりとなす者有之候、是れ想はざるの甚しきもの、其の活用を知らざるものにて有之候。

●而して、斯る說を抱きたる者をして云はしむれば、修身道德にも西洋の倫理學說を採りて用ゆれば、別に忠孝の講釋をなすにも及ばじと、飛んでもなき事を申し居候、想ふに忠孝を無用視する此輩こそ國家を賊ふ輩にて候ふべし。

●夫れ、西洋倫理の說は我が國民道德とは根底を異にせり、其學說を以て我國民道德を修めんとするは、風邪の藥を以て胃病を療せんとするよりも甚しきものに候、其誤りを正すこと先づ學校より始むべき事に候。

●安東縣の豆粕界

三井物產安東縣出張所が近來甚だしき努力を以て豆粕の買占に着手し居れるが廿一日は二萬一千枚の購入しなれば三井の豆粕總數八万枚に達し猶は三井以外の持物をも合計せば實に十五万枚の多きに上り安東に在りて異に空前の[illegible]なりとす而かも右は僅々十日以內に買入れたる總額なりと云ふに至つては又驚かざるを得ざる次第なるが識者は之れが爲め幾分値上げを決行し八兩七錢を唱へ銀塊も相場常に變動して殆んど歸一するところを知らざるもの〻如し然るに斯くの如きは商務總會の常例にして市況を攪亂する迄にも至らざるべければ我が安東の斯界は解氷と共に一段の活氣を呈するなるべしと云ふ

聞たとは嘘よ狸のはらつゝみ
二升の酒で足らぬ三人
自轉車も乘り馴れれば樂な物
今は老のみ親不知なり
雨も亦花は降らぬまでに止み
耳に馴染の賣藥のこゑ

外事一束

▲土國 政府領內北阿弗利加種族の徵兵役法發布の結果領內に叛徒起る。
▲倫敦 電報によれば同地株式市場に於ては日露兩國の交涉少しく氣弱し。
▲露國 に對する淸國の回答は蒙古の自由貿易權と科布多領事館設置承諾。
▲示威 露國は淸國より滿足すべき回答を得ん爲中央亞細亞の兵を動かす。
▲辭職 伊太利國內閣は急進黨が選擧法改正問題に付援助せぬ爲總辭職す。
▲計畫 露國政府は二千萬磅を要する大水路工事計畫を發表せしが其計畫。
▲內容 は西伯利亞のオビ河及び裏海に注ぐカマ川を合する運河を設けて。
▲歐洲 西伯利亞諸鐵道間の連絡を圖り又裏海及び北氷洋間聯絡を含めり。
▲佛國 にては三鞭州の一部を他州に併せしに付て地方民激昂騷動を起す。
▲米軍 はカーター將軍に引率せられ四五日內戰地に向はんとす而して其。
▲地點 は目下の所秘密に附せられをるも一段は墨西哥境界ならんと觀測。
▲滿洲 璽臺與坑西南四里の一村落に二十九名の鼠疫發生目下警戒中なり。
▲彈劾 淸國が米國より借款は盛宣懷自己を利す而已と長折彈劾上奏せり。

◎新刊紹介

△貿易(三月號) 世界貿易の趨勢を詳細に報道して漏す所なきは本誌の特色なり而かも淸國時文欄英文欄等を設けしは注意周到といふべし(東京市京橋區宗十郎町日本貿易協會一冊十錢)
△東京經濟雜誌(千五百八十六號) 本誌重要記事は阪谷男爵の「韓國銀行の監督權」林董伯の「我が邦の實業界」其他例により經濟上の論據は經世家の再讀すべきものなり(東京市京橋區彌左衞門町經濟雜誌社一部十二錢)
△小學生(第一號) 本誌は國定教科書の練習に資し學校教育を補助するの目的を以て朝野教育大家の贊助を得て發行するものにして記事の取材排列等編輯上の苦心現はれ加ふるに趣味津々多くの挿畫を加へたり小學生は勿論教師諸氏に取りても必讀の雜誌なり(東京市神田區表神保町同文館一冊十錢)

文苑

◎鷄林集(三) 安東花園園寄

雲の峰(上)

松高し終日せみのなきしきる
出てはいくつも峯作る雲
船住居結句氣樂にめしくふて
我名もよめぬ無筆成けり
さし昇る芋名月の隈もなし
落加減となる田の水
歌種を探りて見れば多い秋
訪ふ人なくば明ん柴の戶
松風も通ふ戀路のしほりどや
なの情けの街は憎うなし
掃よせた雪は氷て捨へもせす
すつくと塔の高き寒月

召使れ初 第三十三回 黒法師

「ほゝ」と鶴兵衞も捨て置かれず、れ年寄澤野樣御緣邊御方と仰せ、頼つてれ目通り願はせられるは、澤野樣へ御傳言にてもあらせられる事ではござりませぬか先刻よりれ詞はござりまするも念の爲め今一應此事申し上げるでござります」と更に國尾に對ひて云ふ。
「澤野樣御緣邊と喃」と國尾は初めて耳を傾けて「れ名を什麼とか仰せられた喃」
「佐倉樣と仰せござりました」
「一向に存じない」
「御逢はせござりまするか」
「左樣ぢやの、澤野樣御緣邊の方とあれば、れ目に掛るが禮儀かも存せぬが、の、私は國尾、れ逢ひ申した處で什麼の用にも足らぬまいでの」
「やはりれ逢ひなされませぬか喃」
「失禮ぢやが御免ゝ蒙る、執次の衆からよいやうに云ふてたもるぢや」
「今日の御代參、澤野樣御役柄と存せさせたで久しう大鎰寺門前に御待たせあらせた氣にござります」とれ政は側より口を添ぬ
「ろりや甲斐ない事」と國尾は苦笑るやうに見ねしが、「澤野樣に御用とあるを、私が逢ふても詮無いぢやよ、斷ります」

御殿に奉公してはあるが、私は國尾、彼方は澤野樣ぢやでの、御用さきを忘れてまで、れ目に掛る用はない、れ斷り申してたもれの」
「是非もござりませぬ」と鶴兵衞はれ政を見返つて、彼樣に仰せぢや、佐倉樣れ氣に障らせぬやう、申し上げてたもうぢやよ」
れ政は又心得て去る、れ道は掛物ろの他の物を取方付ける、その擧止の優れて嫻雅かに、その風姿の優れて美しきを、國尾は沈と見て居たるが、やがて道の次の間に立ち去るを見送りて
「さて好い女僧家緣かの」
「倖嫁にと懇望したでござりまするが先方はれ懸々、容易にれ聞き入れござりませぬ」
「はての、懸々兼譜樣が、何とて當家へ奉公に來て在らせぢやの」
「奉公と申すではござりませぬ、此方から折入つてれ願ひた借り申して居るのでござります」
「生れは何れぢや、普通人の風とも見られぬ」
「唯今は御浪人、日陰御身では在らせられますが、以前は大和郡山御城主本多廣之助樣御家中で、加判の列まで加はらせたれ歴々のれ嫡樣でござりまする」
鶴兵衞はこれを冒頭にして、れ道の素性を說く事明白なりき、國尾はつくづく聞き
「道理は普通人ではあるまじく思ふた、貧苦の中に節を持し、二君に事へさせぬれ志、今時には有難く存する、御親父れ名は什麼とか云ふた」
「正木佐五右衞門樣、早や御老体でござります」
「貧しうはあらせても、御身分ある方だけ何處やらか違はする文學武藝所ながら御嗜みあらせうの」
「これ一つ心得の無いものとてはござりませぬ、いかなれ大名衆れ奥勤めを爲されても、れ耻しうはない御儀、私共にはか勿体無うござります」
「佐倉殿御譯らせと見ゆるのう」
「什麼とも申して參りませぬ、いかにれ閉ひなさせても、有かれ難く御諂めれ引取りなされたと見ゆまする」と鶴兵衞は云ひ切り「澁茶一トツ參らせまするか、茶の間へ御入らせござりませ」

官製煙草 [illegible] 久保田煙草店

廣告

京城居留民團 告示第二十號

本籍住所居所氏名年齡不詳 推定年齡約五十歲
內地人 男壹人

相貌
一、丈五尺三寸位　一、頭髮薄ク三分刈
一、顏丸キ方　一、眉手濃キ方
一、耳目鼻口並　一、中肉ニシテ色黑キ方
一、特徵 楊面部ニ長サ約一寸位ノ切リ傷ノ古キ痕跡アリテ一見人夫體ナリ

着衣
一、茶色縦紗ノ古寶廣服 一枚
一、薄キ茶色(セル地)詰襟古洋服 一枚
一、古キ(メリヤス)シャツ 一枚
一、茶褐色ノ古短袴 一枚
一、木綿地古兵兒帶 一筋
一、足ニハ黑ノ古靴下二枚ヲ穿テリ
一、死因及死亡場所
死因ハ腦振盪ニシテ場所ハ京城西部龍山坊南坡石橋契二百七十七統七戶廬五一方ノ門口ヨリ約一間半位ヲ隔ツル南方大道路上
右ハ事節ニ於テ相當檢視ノ上引渡サレタルモノニ有之候ニ付心當ノ者ハ當所ヘ申出ヲルベシ
明治四十四年三月廿日
京城居留民團民長 古城菅堂

特許 乾燥器 大阪府北河內郡氷室村 山口商會

●生徒募集
●本科技藝專修科及專科各若干名募集
●申込期限 四月六日
●新學年授業開始 四月七日
●四月五日より新設の第一學期生徒二十五名及第二學期以上補欠生各若干名募集す(申込期限は四月五日迄)
京城女子技藝學校(電話一七八九)
京城夜學校

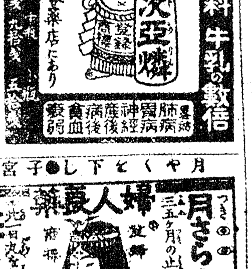
風俗畫報 第四百十八號 正價金十五錢 郵稅金一錢
挿畫 ○農家雜祭○謠曲谷行○大石良雄使用の呼子笛○壽坡追悼○諏訪の風俗○木下川梅園○山田式飛行船飛揚三圖○雜四題○故三條實美公の墓○淺草傳法院內坐觀世音開眼式○新築落成の警視廳帝國劇座○其他寫眞版數十葉挿入△記事▽說苑○聖德宏大○國体擁護○農事典禮○言語歌謠○競技關力○土木國皮○名所舊蹟○雜纂○詞林等有趣有益
發行所 東京市神田通新石町 東陽堂 口座東京一一九〇六

眼科 京城本町六丁目(元軍司令部通り) 金井眼科醫院 電話一五五六番 院主 前大學醫院眼科部技 金井豐七

滋養大關 人體の肥料牛乳の數倍 次亞燐 賣捌は各藥店にあり

月やくを下し●子宮病を全治す

婦人良藥 月さらえ 六日丸に限る 子宮病 小林盛大堂



御婦人方になくてならぬ藥

寫眞器 東京神田區通新石町大通 長電話本局百十三番 圖解目錄郵券四錢 新古交換 合名會社 進々堂本店 (幻燈器目錄郵券二錢) 振替口座一八九二四番

凡例
○國界○道界○郡界○首府○道廳所在地○府○郡及邑鎮面洞里○鐵道停車場○鐵道及未成線○輕便鐵道○公衆電報取扱所○[illegible]
發行所 京城本町二丁目 日韓書房 電話百四十五番 京城振替百十五番 東京振替九五九〇番

朝鮮土地調査會著作(最新版發賣)
最新 朝鮮大地圖
大判全一枚 折本金四十錢郵稅四錢 軸製金壹圓郵稅十錢
(縱三尺七寸橫二尺六寸)
朝鮮地圖の出版されし事數十を算すれど未だ完全なるものを見ず、本圖は多年土地調査會にて踏查せしものを今回公にせらるゝ納むる處郵便線路、里程、物產、地質、鑛物等壓線、溫線、水溫、水深、電信、電話、各官衙、銀行會社、等最も詳密にして印刷鮮明なり各官衙銀行會社は勿論箇人としても是非一葉を座右に備へざるべからざる良地圖なり

▲東宮の御旅程　東京電報（廿四日）　東宮殿下には大戰艦薩摩、巡洋艦筑摩の進水式に御臨場相成ることは既電の如くなるが其御召艦たる光榮を荷ふ第一艦隊所屬巡洋艦鹿島は嘗て山陰行啓に際して御召艦たりしことあり今回再度の光榮を荷ふものなるが同艦は目下他艦と共に九州方面にあり明二十五日旗艦薩摩と共に橫須賀に廻航二十七日殿下を搭乘し奉り西下して瀨戶內海を經て二十九日宮島假泊三十日吳へ廻航、殿下には同日午前九時三十分擧行の薩摩進水式に御臨場再び御乘艦豐豫海峽を經て九州の南端を迂廻し四月一日午前八時三十分佐世保御入港九時三十分擧行の筑摩の進水式に御臨御歸路は同一航路を吳港に成らせられ同港御假泊の上二日午前御上陸遊ばされ陸路還啓相成る御都合なりと拜承す

▲朝鮮公債法公布　本日の官報を以て朝鮮事業公債法外二件公布されたり

▲全國書記長會議　農商務省にては來十月十八日より全國商業會議所書記長會議を召集し全國商業會議所の活動方法調查事項の連絡、事務上の統一、同業組合提携連絡、實業獎勵金活用方法等其他重要事項に就て協議する筈なり

▲大藏證券借換　大藏省證券四千万圓中三千万圓現金一千萬圓借換に決定す

▲函館に大火　函館に大火あり一百余戶燒失す

▲戰艦起工期　來る四月一日頃戰艦一隻鋼裝巡洋艦三隻起工命令あるへく同時に廢艦を發表さるへし

▲第三義勇艦建造　第三義勇艦は長崎三菱、神戶川崎の兩造船所にて製造請負方競爭中なりしが今回川崎造船所に請負はしむる事に決定したり

雜報

平南の產業方針

平南の產業

篠田平南內務部長談　平安南道管內の產業は言ふまでもなく穀物を最とする、今最近調查の收穫統計を示せば米が二十九万六千石大麥が五萬七千石小麥が五萬三千石大豆が十萬五千石小豆が十四萬六千石粟九十九萬七千石此耕地面積は二十二万九千七百十町七反步である其他棉麻煙草等の類も特用作物中に數へ得べきが更に一層有望なのは養蠶だ、現在の桑田は五千二十九町步で其產額高は四千四十八石三斗を示めし之に從事し居る戶數は七千百四十八戶ある、其現狀は洵に見るに足らぬが指導宜しきを得ば農家の副業中最も多望の前途を有して居る

▲無欲度し難し　此が無慾の民ほど困つたものは無い、即ち慾が無いから向上心が無い、向上心が無いから如何に指導誘掖を試みても殆んど手應へなく現に其一例を擧ぐれば昨秋の如き蠶業獎勵の意味を以て桑苗十五萬本の多數を分與せしに其過半數を枯死せしめて了まつた、無代で分與し而して漸く其有望を說示した時は唯々諾々として持ち歸るが之を實地に視察すれば貰つたから植ねて置かふ位の心懸けで些しも手入れをしない、謂は〻義理に植ね付けたまでだから遂に斯んな不結果を見るに到つたのだ、實に其無慾にして向上心なき民ほど度し難いものは無い今更慨歎の至りに堪ねない

▲產業獎勵方針　斯の如き人民に對つては積極的に產業の獎勵を行ふも到底不可能事たる所以を熟く感じた、殊に彼等一班の氣風を精ゆれば物に變化の來るのを甚しく厭ふ則ち善かれ惡かれ現狀を墨守せんとして居る、故に學術的に氣候風土を研究して其執るべき產業を授くるも勞徒らに多くして效果は之に伴はないから寧ろ現在のものを基礎として以上の收穫を得せしむべく之を改良する方針に定めて居る、思ふに彼等が多年執着し居る所以を見れば必ずしも捨つべからずであろふ

同化問題の前途

平安南道は何人も知る如く兩班と稱するものは一人も居ない、全部平民階級ばかりだ、所謂李朝との因緣は根本的に淺い、故に此種の人民は仕立樣如何に依つては或は意外に同化し易いかも知れぬ、併し之を同化し果して吾等母國民と同等ならしめ得べきや否やは一寸疑問である、佛人某の著せる羅馬興亡史を見よ羅馬の亡びたる所以に就て何と說いてあるか、併し政策は吾輩の論議すべき限りでないから之を言ふまい、現に角朝鮮人其者に就いては大に研究を爲さなければならぬ

徵稅方法の改善

現在の徵稅方法は一々吏員を派して取立をして誅求的に思はしむるの虞あるから是非改良したいものだ、然れども現在の如く財力微弱なる上納稅義務の觀念薄くては言ふべくして行はれない、出張しなければ納めないから仕方がないのである、故に產業を獎勵して納稅力の涵養を計りつゝある一方に於て區長等を召集して交る〳〵事務講習を爲さしめて居る、又面長と稱するも殆んど抱腹の限りで告知書其他公用書類の如き家財と混在せしめて容易に所在を發見しない、其徵收稅丈けは嚴重に保管して居る、實に呆れて物が言へぬ斯ふ言ふ人民を御する苦心察すべしじやないか

政黨支部の新設

國民黨は近々其支部を當地に新設する由なるが政友會にても同樣支部設置の內議あり何れも遠からずして事實となるべしと云ふ

鹿兒島觀光團歡迎

鹿兒島新聞社主催の朝鮮觀光團員百餘名は二十四日夜無事着京せり、吾人は之を歡迎す。想ひ起す、明治の初年故西鄕南州翁征韓の議を廟堂に提唱したるも、時利あらず、同僚の爲に排斥せられ、空しく千古の識見を抱いて城山の露と消ねにし悲慘なる事を。然るに星移り物變り、幾多の年月を重ね、始めて故南州翁の所論貫徹し、日韓併合は斷行せらる、吾人は故南州翁が夙に世界の趨勢を洞見せし識量に敬服し、併せて其偉大なる人格を慕ふて已まず、而かも南州翁の征韓論を主張せしは徒らに空論壯議を試みしに非ず其之を唱へんとするに先んじ股肱とせる別府池上兩氏をして具さに滿州朝鮮の地を踏查せしめしと云ふ、何ぞ用意の周到にして論議の緻密なる、翁や死すとも論ずる所後世に及ぶも朽ちざりしぞ、眞に宜なりと謂ふ可し。

鹿兒島縣は實に此大偉人の產れし地なり、縣人の故南州翁を追慕するの情一層切なるものなるを想はずんばあらず今や、同縣知名の士一團となり來つて此土を視察し、大に鮮土啓發の爲に力を盡さんとすと、蓋し鹿兒島縣人として此擧あるは、故南洲翁の遺志を大成するものにして、吾人は諸士が翁の志を繼承するを欣ぶと共に、諸士が翁の目的を全ふし、鮮土に於て一大光彩を放たんことを至囑し、併せて一行の行旅平安を祈る。

●御慰問使入京　滿鮮駐剳軍御慰問使として差遣せられたる上田侍從武官は廿四日午後十時廿分南大門着列車にて新義州より入京の筈

●定例長官會議　二十四日午前十一時より總督府に於て定例長官會議を開き山縣政務總監、石塚、木內、宇佐美の各部長官小松內務部長官事務取扱明石警務總長池田通信局長鈴木度支部長小城鐵道の長官代理俵副總裁列席政務の打合せをなし午後一時散會

●慈惠院長會議　既報の如く朝鮮各道に於ける慈惠醫院長會議は愈々二十五日午前十時より總督官邸下なる中樞院事務室に於て開會する事となりたり當日は宇佐美內務部長官小原地方局長、藤田醫院長、奧貫技師以下各慈惠醫院長十三名出席協議事項の內容は服務規程及藥價入院料等の統一問題は主要なるものにして當日は特に山縣政務總監臨時出席の上一場の訓示を與ふへしと云ふ

●地方倉庫の現況　度支部所管の地方倉庫所在地は大田、大邱、平壤、江景、全州、光州、榮山浦外五箇所なるが是等倉庫に於ける現在の貨物總數は十三萬八千二百十六個にして見積價格八十九萬七千四百八十三圓なり本年は二箇所の增設ありたるも昨年同季に於ける庫入價格百四萬四千三百五十七圓に比すれば昨年度の方庫入高の多きは當時の穀物相場低廉なりしに依るものなりといふ

●鴨江の運輸計畫　鴨綠江沿岸貿易は殆ど支那人の壟斷に委し居れるは痛嘆すべき現象にして其原因は同江運轉事業を彼等の獨占に歸せしめ居る爲めなり故に之が回復を計らんには先づ一大會社を組織し彼等と對抗せしめ其勢力を驅逐するに如かずと當局者に於て目下計劃中なり而して近々實現を見るべしと聞く

●東拓株主總會　東洋拓殖會社にては來る五月廿日頃東京商業會議所に定時株主總會を開催する筈にて目下營業決算報告の作成に關し連日重役會議を開きつゝありと因に總會には宇佐川吉原正副總裁井上理事嶺秘書役長出席すべしと

●東拓監事來期　東洋拓殖會社監事松平子爵野田卯太郎の兩氏は總會附議の諸案監查の爲め來月中旬來鮮すべしと

●總督邸午餐會　山縣政務總監には二十四日午後一時別報練習艦津輕艦長田所廣海氏以下將校十一名並に淸國總領事等約十五名を總督邸に招待し午餐會を開きたり

●海軍練習生招待　山縣政務總監は二十四日午後一時より京城ホテルに津輕艦練習生七十一名（淸國留學生八名を含む）を招待し午餐會を開けり總督府よりは政務總監代理外波少將藤波通譯官列席したり

●古谷氏の用向　古谷李王職御用掛が四月上旬來鮮の事は昨報東電の如くなるが同氏の用向に關し某大官の語る所に依れば從來王世子殿下の經費は宮內省より支出せられ居たるも今回李王家特別會計より支出する事に變更せられたるを以て其の事務打合せの爲なりと

●邦人教員養成　朝鮮總督府中學校にて臨時小學校教員養成所を設置し來る四月より授業を始むる筈にて中學卒業生又は第五學年在學中のもの四名推薦方を本國各縣へ依賴し福岡縣にては兩名を同府へ薦擧したり

●京城民會開議　京城民會は二十三日を以て歲出豫算案の第一讀會を終り二十四日午後一時より歲入案の第一讀會に移る

▲人さま〳〵▼（十四）

圓山太嶺師

「坐禪とは四條五條の橋の上往來の人を其儘に見て」居る是れ禪の靜的工夫とか申す、則ち禪門の前には王侯貴族も無く匹夫野郞の群も無い、實にや新香町の一小庵圓山太嶺師の臨濟寺を窺へば種々階級の人物が出入して濟度を乞ふて居る、而ふして坐禪和讚を合唱して無盡燈論の提唱を聽いてア、胸も頭も淸々したと言つて居る、彼の歡笑會は圓山太嶺師の勢盟に依て成れる一團で兎に角美しい集合だ、處で師は如何なる人かと言ふと鎌倉は圓覺寺の出身で釋宗演師の高弟であるそふな、併し宗演師の靈腐卓發的なる處は少しも見受けないが是れ師の師たる所以であつてソコに實があり味があるのだ新香町の今の臨濟小庵は師が慘行苦行の托鉢に成つたので縱令本願寺の百分の一でも靈の光りだと思へば難有いじやないか

●民團高女卒業式　京城民團立高等女學校は既報の如く二十四日午前十時三十分第三回卒業證書授與式を擧行す卒業生四十六名にして內十一名優等生にして先づ君が代の唱歌につれ三浦校長の報告及卒業生に對し訓戒の辭を述へ來賓內務部長官代理小田學務課長の式辭京城府尹代理高橋事務官の告辭朝鮮峯岸本社長の祝辭ありて後卒業生總代平山孝の答辭あり終に本社寄贈の獎學賞品に就て三浦校長は懇ろに告諭する處あり優等生總代平山孝子謝禮を述べ正午十二時芽出度く式を終了す

●仁川高女授與式　廿四日午前十時より仁川高等女學校に於ては民長及民會議員列席卒業證書授與式を執行したる優等生の姓名は左の如し　一年生　森つる、坪井きく、荒木とも、津井きく、二羽まさ、秋瀨みやす、　二年生　關岡よし、糸木初世、末松みち、柿本まつよ　△三年生　津秋や若泉すい

●美洞普通學校卒業式　公立美洞普通學校にては二十六日午後一時より卒業式を擧行す

●美洞實業補助學校卒業式　公立美洞實業補助學校にては二十六日午後一時より卒業式を擧行す

鹿兒島觀光團入京

鹿兒島新聞社主催に係る鹿兒島朝鮮實業視察團の一行は愈々二十四日午後七時十分南大門驛着入京巴城館京城ホテル天眞樓不知火館に分宿したり今一行の京城に於ける視察日程を記せば如左▲二十五日午前當地發仁川に向ひ同港視察の上同日午後三時三十分龍山着龍山軍司令官官邸參觀同日午後六時當地に引返し▲二十六日午前八時倭城臺集會總督府總督官邸好運園政務總監官邸等を經て午前十時憲兵司令部前より乘車パコタ公園を經て午前十一時半昌德宮に參內參觀李王家の午餐會午後五時景福宮畫宮內參觀二十七日自由行動午後十時出發

▲總督府の歡迎　總督府は二十七日正午鹿兒島視察團の一行を京城ホテルに招待し午餐會を催する由

▲縣人會の招待　鹿兒島縣人會は觀光視察團一行を二十六日午後六時より花月樓に招待し盛んなる歡迎會を開催すべしと

▲會議所の歡迎　京城日本人商業會議所は來る二十七日午前十時同樓上に今回入京の鹿兒島觀光團の一行を招待し茶菓を饗し同時に當地商工業上に就ての應答ある筈なり

●鹿兒島觀光團入仁　鹿兒島新聞社主催に係る朝鮮視察團の一行は二十五日午前九時四十分仁川驛着官民有志の歡迎あり正午八坂樓に於て同縣人會より晝餐を饗應し民團よりは同時に麥酒サイダー等の寄贈あり後市內を巡覽し午後二時三十分仁川驛發列車にて龍山に向へり

●東拓の視察團　東拓會社にては總督府指導の下に內地視察團を組織し五月中旬出發せしむべき豫定なるが其總員は百三十名にして各道より郡守二名儒生兩班三名篤農家五名合計十名宛各道長官に依托して撰拔すべし往復日數は三週間乃至四週間にして目的地は東京大坂の都會を始め廣島兵庫愛知靜岡埼玉の各縣に亘たり豫て內務省及農商務省に依賴し特種事業の通知を得置き而して總員を二班と各道に通譯を付し各々其必要方面に分かれて視察せしむる筈なり又郡守及面長等の爲めに特に町村役塲中の成績良好なるものを撰び見學を爲さしむべし

●小原局長歸任　逆般來南鮮地方即ち全羅南北慶尙南北忠淸南北の各道視察中なりし小原地方局長は二十三日夜歸任したり

●倉富長官の微恙　倉富司法部長官は一兩日前來輕微の感冒に罹り咽喉病を併發せる爲め自邸に引籠り靜養中也

●津輕乘組員の巡覽　二十三日仁川入港の練習艦津輕乘組將校二十九名及練習生七十一名の一行は今二十四日午前九時南大門驛着入京昌德宮秘苑、博物動物園等を巡覽午後一時總督邸及京城ホテルの午餐會に列席午後歸艦したり

●今村南部署長東京出發　東上中の南部警察署長今村警視は二十三日午後八時新橋驛發列車にて出發の旨來電ありたり

●加來榮太郎の辭職　仁川監獄被告人として拘留中の加來榮太郎は去廿二日懲戒決定せしに付一昨日商業會議所會頭及民團議員の辭表を提出したりと

●商女同窓會開催　今回京城民團立高等女學校卒業生は四十七名にして開校創立以來第三回目なるが第一、二回を合すれば八十一名の多きに達せるより來廿八日午後一時同校に於て右卒業生一同が同窓會を開催するよし

●鴨綠江解氷期　鴨綠江の楚山附近は急流の個所解氷したるのみにて本月中は氷上の通過支障なかるべく江界附近は漸次大部分の解氷を見るも全部の解氷は本月末の見込にて中江鎭附近は既に解氷したり

●全北の內地觀光團　全羅北道全州金堤郡有志の發起に成る內地觀光團は最初人員を五十名と限りたるに六十余名の希望者あり寧ろ今少しく勸誘して百名に增加することゝなり準備整ひ次第出發すへしと

▲公人私人

▲橫山鐵三郞氏（辯護士）天眞樓に
▲秋山寅次郞氏（全羅南道慈惠醫院長）浦尾旅館に
▲水野悅造氏（江原道醫院長）同上
▲石塚英三郞氏（全州醫院長）同上
▲甲斐四郞氏（慶尙南道醫院長）同上
▲井口胖氏（咸鏡北道醫院長）同上
▲田中德次郞氏（忠淸南道醫院長）同上
▲久德隆舖氏（咸鏡南道醫院長）同上
▲齋藤禮三氏（慶北內務部長）佐藤旅館
▲波多野承五郞氏（三井理事）釜山へ
▲岩津信太郞氏（總督府技師）鎭南浦へ

▲相場電報（二十四日）　明治町西村支店着電

▲大阪株式　（四月限）

		昨日後場	當日前場
神戶	寄	三五、四〇〇	三五、九〇〇
電鐵	引	三五、五〇〇	三五、七〇〇
京坂	同	六二、四〇〇	六二、七〇〇
電鐵	同	六二、五〇〇	六二、七〇〇
大坂	同	六七、〇〇〇	六七、三〇〇
紡績	同	六七、〇〇〇	六七、一〇〇
大阪	同	一〇九、四〇〇	一〇九、五〇〇
電燈	同	一〇一、〇〇〇	出來不申
東京	同	一一一、九〇〇	一一一、二〇〇
株新	同	一一一、〇〇〇	一一一、五〇〇
大坂	同	一三〇、四〇〇	一三〇、九〇〇
株式	同	一三〇、六〇〇	一三一、〇〇〇
同直	同	一二八、八〇〇	一二九、三〇〇
取引	同	一二九、四〇〇	一二九、八〇〇

▲大阪期米

●廿三日前場三月止十五圓六十九錢▲四月止八十一錢▲五月止九十九錢▲後場三月寄十五圓六十二錢▲止不明▲四月寄八十五錢▲止不明▲五月寄十六圓二錢▲止不明

●廿四日前場三月寄十五圓七十三錢▲四月寄九十三錢▲五月寄十六圓九錢

▲仁川米豆取引

●廿三日後場三四月出來不申▲五月寄十一圓八十三錢▲最高八十四錢▲最低七十八錢▲止七十九錢

●廿四日前場三四月出來不申▲五月寄十一圓八十四錢▲最高八十七錢▲最低八十二錢▲止八十三錢

▲京城手形交換高▼

	金高	枚數
三月廿四日	二一五、八五四、四四	四八三

▲治外法權▼

帝國議會も愈々閉會になつた、貴族院と云ひ衆議院と云ひあまり香ばしい働はせなかつた樣だが、ソレでも僅かに國家國民のタメになつて居るから不思議だ▲若しも今日我邦に議會が無かつたとしたらドウカ、政府は政友會と情意の投合をヤル、世話もなく、從つて萬事は治者の利便を本位として政治をヤル、甚しきに到れば人民は唯だ納稅をする動物として扱はれる▲朝鮮の事に就いてもソウだ、若しも今日議會が無かつたならチャチな事ではあるが先づ差當り彼の特許訴訟代理人の如きは飯の喰揚りだ否な特許訴訟代理人のみならず、追々には一般移住民も彼等の跡を追ふて飯の喰揚げとなるのだ▲無能不完全な議會でも議會は矢張り人民の議會だ、我等半島移住民にして總督府に因つて取上げられぬ事でも議會に持ち出せば救濟を得られるのであるのだ、故に於て乎帝國議會は我等移住民にとつて唯一の味方であるのだ▲聞說らく政友會と國民黨とが近々其支部を當地に置くと、若し本當なら結構な事だ、何となれば常設支部の存在は中央と半島の政治の連絡を採る上に於て便利となるからであるのだ▲來年は愈總選擧だ右に付き我半島移住民中からも議員の候補者が出よう、京城、平壤、仁川、釜山、元山及び其他の都市は內地の選擧區との連絡をとつて各一名を出したが良い、徒らに袖手憲法の恩澤に洩るは策の得たるものではない▲東拓の紊亂、言語に絕せりであるのだ、監理官とやらは何をして居るのか、事今日に到れば東拓重役は勿論だが監理官にも責任があるのだ▲嗚呼宇佐川總裁、如何に鐵面の彼れでも最早スリコギで腹を切る時分だ、彼れが腹を切らぬ中は東拓の改革もダメだ。

▲京龍間の貨客▼　▲南大門驛乘降客　廿三日の分　▲貨物賃金　一、八五一、一二　▲貨物賃金　一、五八四、四一　▲龍山驛乘降客　廿三日の分　▲龍山驛貨扱高　廿三の日分

▲仁川港出入船舶▼　溫州丸　廿五日大坂より入港　小樽より入港　溫州丸　同　鎭南浦へ向出帆

雜報

●度支部 釀造試驗所

度支部にては昨年一月より京城西部竹添町に釀造試驗所を設け朝鮮酒類の製造方法の改良及菓實酒の試驗を爲し居るが聞く所によれば試驗所の地積は三千三百坪あり釀造試驗室は三百五十九坪九梯を有し器械器具一切を備へ昨年一月より本年三月迄に清酒三百三十石藥酒二百六十六石燒酒四〇度四九、〇〇杏子酒六石葡萄酒二石苺子酒七升白酒九石を釀造したり同試驗所の目的とするところは

朝鮮の酒類製造方法は極めて幼稚にして不衛生を免れざるのみならず酒類も亦不良不定にして衛生上嫌忌すべき點あり釀造法上及國民衛生上改良を行ふの必要あり又朝鮮は氣候風土の關係上菓樹の繁育に適し殊に米國種の葡萄及林檎は殆ど日本内地に於て望み難き良好のものを産すれども生食用としては自ら需用に限あるを以て之が利用の方法として菓實酒釀造の法を講じ兼て栽培者に知らしむる必要あり本所は以上の必要により設立せしものにして朝鮮酒類の改良と菓實酒の釀造とは本所主要の目的なれども朝鮮併合後に於ては朝鮮内に於ける清酒製造業者及之が企業者の爲に米の適否氣候と醸造の關係又は貯藏方法等を研究する必要を認めたるを以て更に清酒の一科を加へたり而して事業の方針としては釀造學上の研究より醸造經濟及酒質の改善等實際的研究に重きを措き理化並細菌學的試驗は醸造上當面の必要に對して行ふに過ぎず從つて諸般の設備も亦之に準じて設計せりと云ふ

●間島移住增加 北韓

北韓地方殊に咸鏡北道を中心とせる朝鮮人の窮民部落の日に貧窮加はるに從ひ全村擧りて間島に移住するもの漸々たるの有樣なるより其の筋にても之れが誤解を設き其の心得違ひを諭し一方移住の防止に力めたるも何等其効なく依然として移住する者多く本月一日の如きは四百餘人の一團体の移住者を見たる以來日に益々增加の姿なるより會寧憲兵分隊に於て二月中の同方面の移住者を調査したるに總戶數二百二十九戶にして人員は一千三百七十八人なるが今其郡別に表せば左の如し

會寧郡	二十七戶	百七十人
鍾城郡	七十五戶	四百七十人
吉州郡	三十七戶	二百〇五人
清津府	二十五戶	百六十九人
明川郡	三十九戶	二百三十六人
咸興郡	五戶	三十人
城津郡	八戶	四十人
咸南榮興郡	一戶	二人
鏡城郡	十一戶	五十二人
端川郡	一戶	五人
總計	二百二十九戶	千三百七十八人

因に本月一日以來頓に激增せりと

●鹽價騰貴に就て

近來鹽價の騰貴は最も著しき現象なるが之を昨年の同期に比すれば仁川に於ては昨年度同期四十五錢なりしに對して本年は五十五錢釜山五十九錢の六十四錢鎭南浦四十二錢の五十五錢[illegible]浦四十二錢の五十錢平壤四十七錢五厘の五十七錢五厘夢金浦四十五錢の五十五錢にて各地一体に二三割方の騰貴なりとす此原因はペストの流行に伴ひ沿岸の警戒を嚴重にせし爲め密輸入の減少せしも一原因なるが昨年より貯藏少なく凡ての人氣が遂に騰貴を爲さしめたるものなりと

●青年講習錄發行

曩に國民讀本を著はし青年に我國体と國民性とを略述し國家組織の大綱と國民の權利義務とを明示し國民本分の實行を教へたる大隈伯爵は自ら編輯監督となり國民教育青年講習錄を發行し一個年を以て憲法行政自治法律軍事財政經濟農工業科學歷史地理其他の必要の科目を諸名士に平易可解に講話せしめ之を掲載し汎く會員に頒つと因に會員たらんとする者は一個年分會費三圓を東京市麴町區麴町二丁目一番地國民教育講習會に前納すべしと

廣告

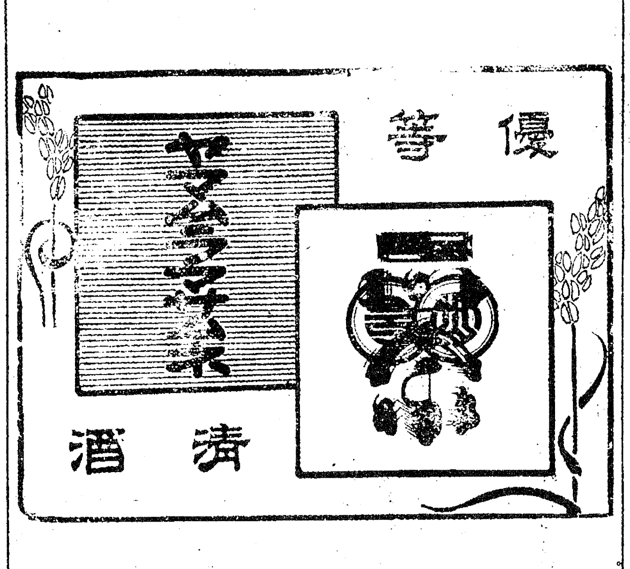
多田不動產信託所
京城太平町一丁目南大門北入右側電話二二一番
土地家屋△賣買金融
●貸地貸家小作地の紹介案内
▲貸借料不拂者の皆無と貸家さがしの不必要
當所は貸家貸地の管理及び保證監督又は地料家賃金の責任保證(毎月代理支拂)を爲す常に故障なき貸料は信託稅完全に支拂を受けらるべし尙貸地貸家の無料案内は明細書帳に記入し貸家入用の問合せに應じ紹介す但所有者は貸地貸家の場合又は其異動毎に端書電話にて通知ありたし尙貸家は間口、室數、疊數、附屬建物、家賃等詳細通知せらるべし
多田不動產信託所

眼科 日曜及祭日は午後二時迄
京城本町一丁目憲兵分遣所前
江頭眼科醫院(電話二十三番)
前漢城病院眼科部長 醫學得業士 江頭富雄

景品附卷煙草大賣出し
春陽の候各位益々御多祥大賀此事に存候弊店儀一昨年來鹿兒島縣より農民三百名餘移住せしめ薩摩國分の本場より純粹の種苗移入耕作せしめし處國分葉煙草に劣らざる最良の葉を產出致候間右優等品を以て捲煙を製造致し賣出せしに大々好評を博し候處尙業務擴張の爲め今回更に景品附大賣出仕候に付き多少に不拘最寄小賣店にて御買求被下度開籤の儀は警察官及び有志の立會を乞ひ公開抽籤の上新聞紙上に廣告仕候(但し開籤の場所は追而新聞紙上に廣告可仕候)
●賣出期間(自二月二十日 至五月二十日)開籤五月卅日
新製品 愛國……(五十本入 二十本入)
改良品 パーク……(二十本入)
新製品 鹿兒島……(五十本入)
景品の種目
一等 金二十圓 勸業債券一本宛 五本
二等 金十八圓 三越呉服店呉服券一本宛 三本
三等 金十五圓 貯蓄債券一本宛 三本
四等 純金指環
五等 銀側時計
六等 薩摩飛白
七等 旅行鞄
八等 婦人用絹張洋傘
九等 置時計一個宛三十本
十等 白米二俵
◉以下一本も空籤なし
京城發賣元 京城明治町一丁目 ま 商會
京城發賣元 京城古市町 ま 前之園出張所
製造の優等なるか論より證據是非一度御買求を乞ふ到る處に販賣せり

英國セフヒールド市 シーボムアンドデイキスタル製鋼會社特約品
鑛山用 地球鷲印八角鋼
道具用 同 角磨鋼
職工用 同 鑢各種
右は朝鮮一手販賣罷在候處滿鮮地石材穿鑿具製作用として最も適當の爲め至極好評を博し價格又內地輸入品より格外廉價に御座候間何卒一度御試用奉希上候
和洋金物商 京城本町五丁目 釘本藤次郎本店
(電話四五番 電信略號「ク」)振替貯金口座京城二五六番

世帶道具は何でも有り升
外に宅ノ酪酒、手ヨリ白米、和洋ローソク、上白シメ油、㊫醬油ハ特約品
右品質上等直段下等大勉强販賣仕候間續々御用命奉願上候
日用雜貨卸問屋 京城本町六丁目 西崎嘉七本店
(電話二百十番 電略(ニカ)又ニ)振替貯金口座京城七番



鍼灸治療 御報次第參上治療可仕候
脚氣、リウマチス、膓胃加答兒、腦病神經痛、小兒寢小便、其他諸病一切
京城曙町(取次電話一一八七) 石川源太郎

一般外科診療 鈴木外科醫院
▲病室落成▼ ▲入院隨時▼
時間 毎日午前八時ヨリ正午迄 月水金午後四時ヨリ六時迄(毎日曜及大祭日休)
京城 旭町壹丁目六十七番戶(電話六九二番)
前大韓醫院外科主任 鈴木謙之助
六百六號注射の需に應ず ワッセルマン氏梅毒有無の診斷法を施す

石炭
唐津石炭各種 平壤無煙炭 三池粉炭 筑後炭各種 煽石 鍛冶屋用炭 粉炭
竝に 煉瓦製造廉價販賣
石灰(生石灰 フカシ灰)製造販賣
仁川支那町一丁目(運輸部橫) 八田利三郎本店 電話六十二番
龍山元町一丁目 八田石炭部
八田利三郎支店 電話五五三番

神戶海上運送火災保險株式會社
資本金五百萬圓
出張所 京城明治町一丁目(電話一五四九)

印刷と紙
諸官衙御用 紙 和洋帳簿 印刷 各種製本
播本商店 京城本町六丁目 電話百拾番

野田齒科專門醫院
京城本町二丁目百三十銀行橫 電話一〇四七番

M.C.C.
エムシーシー
專賣局の定價は百本に付金五圓貳拾錢なるも朝鮮內は大安賣
土耳古 紙卷 賣
京城、平壤龜屋——釜山、木浦、群山高瀨支店

東京足袋
本店東京 京城大和町一丁目(日の出橋際) 大和屋藤井出張店 電話二百〇五番
正札付大安賣厘毛引なし安心して買へ升

●京城市內の御注文は遠近に不拘早速持參可仕候●
概略營業品目
和洋帳簿諸紙類 文房具學校用品 卷紙封筒手帳類 帽子洋傘クツ鞄 洋服附屬品一式 メリヤス類一式 毛布膝掛馬車掛 石鹼香水齒磨類 タオル、ハンカチフ 手袋沓下袋物類
正札 ㊀ 引なし
官衙、陸軍 銀行、會社 御用達
京城本町四丁目 池田長兵衞 電話二百〇六番
和洋雜貨卸小賣商
●地方よりの御注文は代金引換小包にて發送仕候●

제658호 1911. 3. 25.

朝鮮牛種及牛乳改良元祖

消毒純良 高等牛乳

京城南大門外 荒井牧場（電話一〇五六番）

龍山本町三丁目 龍山販賣所（電話二〇二番）

當場飼畜の乳牛はエーアシャ、ゼルシ、ホルスタイーンの最も優逸なる洋牛而巳なるが故搾取する所の牛乳は極めて純良無比なり

當場畜舍及殺菌室等其他一切の設備の完全なる他に比類なし

當場には種畜牛數頭飼養致候間種付御希望の方は御申込被下度候

當場には御進物用牛乳券を發賣致候

其他牧畜に關する一切の業務は叮嚀懇切に取扱可申候間御用命之程希上候

池田商會製菓品

ライト、ムンライト、サンライス、朝鮮飴其他朝鮮みやげ品各種

石鍋、石器類 食料品、雜貨　京城南大門前 池田商會　電話七五九番 振替口座京城二四七番

田舍行駄馬運搬所　朝鮮人向物品委托問屋　京城東大門通 池田商會出張所　電話千五十番

特約店

米國スタンダード製松印石油
下總國野田⑩印醬油
仁川日本醬油株式會社製⑪印醬油
下總國万上印味淋
尾張名古屋⑧印酢
浦根炭及日本木炭
英米煙草會社製品各種
神戸株式會社布引礦泉所製馬蹄印
豐後湯の花精製品（入浴用）
湯の花菓子（茶用）瓶入各種
灘名酒櫻正宗山邑釀造
堅牢無比の國譽足袋

雜貨部 京城本町六丁目 今藤富國太郎本店
貿易部 京城南大門市場 藤富國出張所
木炭部 京城永樂町二丁目 藤富國出張所 電話三〇八番 電略（ク）

其他和洋酒、米、麥、石炭、みかん、洋臘、瓦煉瓦、明太魚、鰊昆布、藁青筵、味噌、鑵詰、干香、其他乾物類一式

▶等清酒

釀造發賣元　仁川港　吉金酒店　電話七六四番

朝鮮名産 鶴乃箸

○鶴の骨細工種々
○鶴の羽細工種々
○朝鮮土産品種々

製造發賣元 京城本町三丁目（電話二五〇）（振替朝鮮四八） 海市商會
特約發賣元 京城本町四丁目（電話九五六） 日之出商行
特約發賣元 京城本町六丁目（電話二一〇） 西崎本店

諸紙諸帳簿 柳作李雨傘 襖紙文具類 名刺臺紙

右精々勉强可仕候間多少に不拘續々御用命仰付被下度伏而奉願上候

●追て市内は電話にて御用命被下候へは早速持參可仕候
●地方は御注文次第迅速に御送付申上候

仁川新町三丁目 野田紙店　電話四四四番電略（ノ）又ハ（ノタ） 振替口座（京城三六二番）

旅館 京城ホテル

京城南山町三丁目　電話長二三番 四九一番

日本室和食
特等（三圓五十錢 晝一圓）
一等（二圓五十錢 晝八十錢）
二等（二圓 晝六十錢）
三等（一圓五十錢 晝五十錢）

内國通運株式會社

危險擔保付運送品　代金附貨物運送　貨物引換證發行　關稅貨物

京城支店 京城南大門驛前 電話七〇八番 一七九番
仁川出張所 仁川驛前 電話五一一番
釜山出張所 草梁驛前 釜山驛前電話六二六番 草梁驛前電話五三七番
龍山出張所 龍山驛構内 電話二〇六番

直輸入元 酒精アルコール

仁川花町二丁目（電話六五〇番）（電略サ） 坂倉支店

ライオン歯磨（はみがき）

●品質を云へば　芳香を含める分子は至極細微にして毫も琺瑯質を損せず、食餌の腐敗より生ずる乳酸を防ぎ歯牙を天然の美白強健にす

●等級を云へば　あらゆる内地製品は勿論、諸外國に至りてライオン歯磨ほどよく賣れ行き、又斯く最高の位地に置かれたるはなし

●價格を云へば　大銅貨一個投ずれば優に數十回使用の量を得て日夕快活に、奮闘の氣力を養ふに至る

●容器を云へば　普通販賣せらるゝ大小紙袋の外、旅行用の輕便ニツケル小鑵、家庭用の徳用向大鑵等種々あり

發賣元　東京神田柳原川岸 大阪博勞町二丁目　小林富次郎

大放賣所　京城南大門通三丁目 新井藥房　京城本町通三丁目 森久商店

特約販賣　仁川京城　高雄文店

蒸溜消毒牛乳

京城若草町五十番の一　廣養舍 細川牧場（電話一三六番）

寫眞 當分の間定價の半額

京城本町四丁目（賛化病院前） 河合寫眞館

★株式會社百三十銀行 京城支店

電話百八十五番 振替貯金朝鮮一一三番

資本金五百萬圓　頭取 安田善三郎

爲替取組先

畿内　大阪、神戸、兵庫、京都、西陣、堺、伏見、郡山、奈良、八木、田原本、高田、貝塚、岸和田、下市、茨木、平野、住吉、御影

東海道　東京、横濱、平塚、靜岡、甲府、鎌倉、濱松、半田、桑名、名古屋、熱田、四日市、山田、松阪、千葉、銚山

東山道　彦根、大津、八幡、長濱、多治見、大垣、岐阜、中津、宇都宮、高崎、伊勢崎、前橋、若松、福島、酒田、能代、七日市、青森、仙台

北陸道　小濱、敦賀、福井、鯖江、大聖寺、金澤、高岡、富山、伏木、新潟

山陰道　宮津、舞鶴、新舞鶴、豐岡、鳥取、米子、境、松江、久手、大田

山陽道　姫路、龍野、網干、岩見、西大寺、岡山、味野、牛窓、玉島、笠岡、福山、倉敷、高梁、尾の道、福山、府中、三原、廣島、呉、小郡、岩國、柳井、平生、防府、山口、德山、秋、長府、小月、下之關、明石

南海道　和歌山、田邊、御坊、新宮、尾鷲、串本、高松、坂出、豐濱、川之石、今治、西條、松山、三津ヶ濱、州本、八幡濱、宇和島、高知、德島、撫養、郡中

西海道　門司、福岡、博多、直方、飯塚、佐伯、大分、別府、臼杵、長洲、長崎、佐世保、唐津、佐賀、若津、牛津、伊萬里、久留米、熊本、鹿兒島、坪井、宮崎

北海道　小樽、函館
台灣　臺北、臺南
樺太　太泊
朝鮮　仁川、釜山、平壤、鎭南浦、元山、群山、木浦、羅州、晋州、馬山、釜州、大邱、羅南、新義州、城津、開城
清國　清州、大田、安東縣

銀行一般の業務精々便利取扱可申候

毒取夫人玉春

▽ア、七月が待遠しい

神奈川縣生れの田中せい(三七)と申せば知つて居る人は四五人位もあるかないか覺束なければ新町遊廓皆春樓の玉春と云へばウン彼れか彼れなら知つて居るとも知つて居るとも大に知つて居る親も知らない所までも知つてるんだ、ヘン、ツガモチーど數團八も多かりなんか併し知つて居たかとて決して名譽でもなく知らないからとて差したる恥辱でないは無論勿論の事なるが一体夫れが何うしたと尋ね迄もなく御披露に及ぶ一埒アラ〳〵ザッと下の通り、抑も此の妓と申すは明治四十一年の七月中旬三百五十圓の前借にて皆春樓に抱へられしものにて爾來出精の功空しからず今では相當に**流行妓**の一人に數へらるゝに至りし次第にては從つて隨分惡戰苦鬪もし負傷を受けては**新町病院**の御厄介に成る事も度々なりしは云ふまでもなきが此の妓の主義として頼んでも無手で起きぬと云ふので病院へ入つて居る間も何がなして小使位取れる工夫は無いものかと考へた末ウムと胸に當つたは院長**杉原**君の自分に對する**特別親切**な待遇振り豈に思召なからずして夫れ能く斯くの如くなるを得んやらヤツだと思ひ附いたので早速秋波と云ふ奴を贈呈に及んで誘ふ水あらば去なんとぞ思ふ氣色を見せたるにぞ然なきだに風魂參つて居る杉原院長ヤ喜んだの喜こばないの早速**情約を締結**して末の末まで云ひ交はしたるてと芽出度かりける次第なりで夫れからと云ふもの玉春も希望通り假令入院して居ても小使錢には不自由の身となつたのみか年期が限けたらドクトル夫人と致る成りますの契約まで成立したゞが本年の七月が來るのを樂みにして居たるに昨年暮から杉原さんの**擧動**に**水臭い**處がある仔細ぞあらんと探つて見れば**アラ嫉**ましや怨めしや腹立たしや口惜しや怡や殘念や水臭いも道理變な擧動のあるも道理杉原さんは昨年八月頃雇ひ入れた**看護婦**の相良よし(二五)と深い交情となつて居るとかならんとしつゝあるとかの次第判明せしぞ巳やれ**薄情男**ヤワか其儘に置くべきかと直にも飛び込んで引つ掻き殺して呉れ樣、裾まで端折つて一旦は立ち上つて見たけれどヤレ待て暫時、成る程左樣すりや自分の怨みは霽れるが男は相良に取られて終うは知れてある此れは一つ考へねば飛んだ馬鹿を見るべしと斯る際にも無手起きぬ主義から打算して看護婦**排斥運動**に着手し**樓主の君塚が取締**と云ふ處に着目し相良と云ふ看護婦は不親切で不公平で不檢束でふくれつ面のふんばりで太い奴でと盛に頭にふの附く文句を探して**遊說**に及びけるに彼れの運動の功にや又は全く相良よしが惡しかりしにや兎に角**解雇**されしにぞ其の機を外さず玉春痛くもない腹を撫りて病院に馳け込み院長の膝にヨヨと斗りに泣き倒れて散々謝罪らせた上で何んで見棄てられる宜いものか**年期が滿**けたら**宿の女房**ちやと云はせた腕の扱も凄さよ

●人身賣買

京畿道陽川郡南山面月村里統戶不詳李茂安方姉夫羅致善(三八)は同面同里二統七戶李書房がんと昨年陰九月より最とも親切らしく貧困なるを利用し一攫千金の儲けをせ李の妻李照順に對し人生僅かに五十年の短き此の世那麼な貧苦艱難なる李が家に薄衣粗食の浮き目を忍び居るよりも自分の語に從ひ一層京城の富豪家に嫁せば飽食暖衣の出來る貴女良く自分の言を味ひて左樣してはどうと口を酸きて列べた甘言も羅致善が胸底一物あるを李女が觀破せしや否や判らねど再三再四の甘言も拒絕されて羅は胸中の殘念とも笑顏で拭ひ居りたりしが偶々十一月李女は同里伯母が許に來留せしに執念強くも羅致善は同月十三日午後八時同家を訪ひ遂に李照順を甘言の中に巻き込み愛に兩人は同家を出で其夜は京城西部龍山坊麻浦李姓女方に同宿せしが破廉恥なる羅は同女を可憐らしいも茲程しての揚句飽きたらず翌十四日午後七時南部駱洞百四統四戶娼妓抱業李景文方に連れ行き李女は寡婦故相當の男あらば周旋し呉れと李女の前を詐稱して之を金五十圓にて娼妓に賣り飛せしのみならず尚昨年陰十二月五日頃京畿道廣州郡山城北門內龍漢采方に權姓女なる者が同亡夫生存中龍と亡夫との貸借關係上三十圓の借金に對し之を皆濟する迄との約束の下に下女として傭ひ居りしを亦も喰ひ物にせんと羅は三十圓を懷中して龍漢采方に至り下女權姓女に對する三十圓は自分で返濟するに因り權姓女を自分と妾合す樣承諾し呉れと持ち掛けしに予龍は一も二も無く快諾せしが奸漢羅は權姓女を前記李景文に亦も金四十圓にて賣却し居たる事龍山警察署の探知する處となり廿一日檢事局に送らる

民團の市中農場

▽最新式の施肥法

我京城居留民團當局者は民團**財政**の**安固**を計るの目的を以て農園設計の計畫を立て來年度より實行すべし然れども最初より餘りに廣大の面積に手を染むるは馴れぬ事業の失敗に終らんも圖るべからずとて先**試作場**

優等卒業生の謝狀

拜啓 去る二十三日の證書授與式の際は我等の爲に誠に結構美麗なる書籍を贈呈せられ余等は只々感謝の念に堪へず今後は貴社の本意に報る樣學業に努力奮勵致すべく候 先は略儀乍ら御禮迄草々不一

三月二十四日 南大門小學校高等科卒業生 後藤文雄 小川定亮

京城新報社長 峯岸繁太郎殿

を**西小門通り**本社前の桑園とし既に之れが賃借契約も**成立**せしより**漢城衛生會**に交涉して肥料を是れに仰ぐこととの承諾も得て目下盛んに施肥しつゝあり、其の施肥の方法は所々に幅三尺、深さ一間、長さ三間程の穴を掘り肥桶に百杯か程も注ぎ込み上に土を蔽ひ置くと云ふ方法にて極めて**新機軸の施肥法**なりとか而して試作場を特に**人家密集**せる**往來頻繁**の所に**撰**みたるは**農事奬勵の意味**とは監督に便宜よくなりと云ふ

●高女校優等卒業生

既報の如く二十四日午前十時より卒業證書授與式を擧行せられたるが校長の訓示來賓の演說あり卒業生總代平山孝子の答辭あり終つて優等卒業生に對し**賞狀**を授與したり左に對し**本社**よりは**言海**一部宛を贈呈せり

大和町岡田賀氏義妹 林 かづ子(十七)
本町二丁目潤氏二女 本多 幸子(二〇)
龍山都解圭二郎氏女 若林 綾子(十八)
南山町一丁目爲吉氏妹 渡邊 すゑ子(二〇)
旭町一丁目治平氏三女 河村 春江子(十八)
若草町彥左衛門氏二女 舘 みつゑ子(十九)
馬山浦直太郎氏二女 高田 倘子(十九)
東四軒町勇次郎氏女 山下 ふみ子(十九)
太平町一丁目龍太郎氏長女 松下 よし子(十九)
南大門小學校宿舍內田來氏姪 光永 れつ子(十八)
旭町一丁目鈴太郎氏長女 平山 孝子(同)

●退韓處分違反

福岡縣粕屋郡箱崎町三十三番地平民農商南巢山舖三太郎(三二)は去る三十八年渡鮮し京城仁川にて同業に從事し居たるも其行爲常に常軌を脫し時々同業者を脅迫し或は工事妨害をなす等地方の安寧を阻害するを以て南部署より昨年三月七日退韓處分を受けし者なるが歸國の途中永登浦に留り其後京龍各所に轉居したる後馬山に居住し居るたを發見されしが尚四十年十二月頃龍山漢江通り二丁目村井甚七を恐喝して金二百圓を騙取せし事等發覺龍山署に檢擧され廿三日檢事局に送致さる

●朴仁淳釋放せらる

去る十五日趙重應子邸に於て誤つて小使を銃殺したる巡查補朴仁淳は取調べの末不起訴となり二十三日釋放せられたり仁淳は必ずや處刑せらるゝものと覺悟し居たるに釋放せられたれば夢かとばかり今更らの如く內地人司法官が罪囚取扱の公明なるに驚き今後行商となり到る處內地人の德を吹聽すべしと

●兩親の不注意から

去る廿三日午後六時龍山祝町四丁目四番戶雜貨商藤井佳助二男寅一(五)が附近の道路に遊戲中折柄通りかゝりし龍山下馬碑七十統一戶朴萬成長男朴順化(一九)の牛車に背部を轢かれ一時人事不省なりしも直に川村警察醫現場に來り應急手當の結果生命には別狀なしと

◎橫領事件の公判

龍山大島町三十八番戶居住菊池五郎七は四十三年五月頃より土木請負業早川組倉庫番に雇れ大島町倉庫の看守の任に當り居る內輕便レール數百本其他雜品を橫領し入質若くは賣却費消したりとて告訴されし龍山櫻通り二十六番戶居住古物商阪本長壽は該贓品を故買したりとて同じく起訴せられし事件は京城地方裁判所刑事部に於て塚原裁判長野田檢事の係りにて公判開廷せられ被告坂本の辯護人として木尾辯護士菊池の辯護人として岡田辯護士出廷し事實の審問終りて辯護人より早川組主人及事務主任宮田某を證人として喚問あらん事を申請し檢事は之れに意見を陳べ裁判長は合議の上許可せられて閉廷

●阿片密造者檢擧

濟國人張知火(五三)は阿片密造犯として南部署に檢擧され目下取調中

●親の爲めで轉替

神奈川縣橫濱市本牧町三十二番地順三二女今川たき(一

◎新町娼妓讀み込都々逸

四ツ手網 浮世亭魚人

○井門支店美知枝
戀に心も狂ふて通ふ
惡くい廓の夜のみち●

○同 妻枝
妻と云ふ字を書かれて嬉し
晴れて二人が宿根に

○京城樓花子
人に秀でゝ又ろやされて
ついに浮名の花が咲く

○滿月樓若松
年は若松操は堅く
ちぎる心は千代までも

○第一樓二葉
松の常磐の操を立てゝ
枯れて落ちても二葉づれ●

◎一口噺

化物生

甲「一本足が救恤恩賜金拜受に來たとよ 乙「其は餘程速かろう飛脚にするが宜い 甲「其は無理だ 乙「デモ一足飛で行くからす

老人 孫伴て「面長さん孤兒ですから宜しく願ひます 面長「此小供ですか 老人「イヽエ私の親がないのです

●呼此將來を奈何

大阪市西區長堀北通り一丁目十八番地當時龍山番戶不詳ペンキ職木村長太郎(三二)は去る本月十四日午前九時頃龍山川端町十一番戶下宿業山口彥子方店頭內に有りし短靴一足を窃取廿三日檢事局に送らる

◎樂聲會例會

當地樂聲會にては來る廿六日午前九時より旭町一丁目寶見館店方にて諸會を開催す番組左の如し

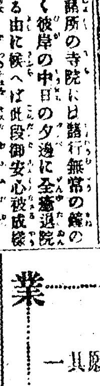
△祝言高砂△玉の井△八島△熊野△角田川△緋丸△百萬(略入)船辨慶(略入)入番△竹生島

●演藝だより

●歌舞伎座 開演中の雷衛門一座は毎夜大入の御禮として二十五日より特等六十錢一等四十錢二等三十錢三等二十錢に引下大車輪にて開演に達と ●壽座 嶄新奇拔にして大入にて高評を得つゝある地球躍マンマル一座の大奇術 ●御成座 濱て京城座にて開演し居りて好人氣なりし兄弟團一座廿五日は黑岩淚香氏作ルイパー全八場配役は賀茂子助(岩村)藝妓小玉(堀江)花房猛(吉藏(花房)愛妻れせん(塚本)月ヶ瀨男爵(松井)愛事夫實ハ戶川副官(富士)藤崎中將(藤澤)奮生奧田(小西)由井健之助(小泉)雪子夫人(東)馬丁吉五郎(木村)女中なつ(三輪)花原考公(江見)

廓のうはさ

古きを去つて新しきを好むは人の常されば近に新町遊廓より現れたる新來の美妓二三名併せて左に御披露可仕候▲先づ第一樓に橫濱港より新輸入の君香者駒となん申す名花二輪三味線は四疊半の異猫に「雨の夜」位は彈くとの事誂向きと存候、年齡は何れも二十三四に候へばしつぽりを好む流連客にはれの娟娜委、殊に容色の好い事は昨今廓內にて東の新判に候▲京城樓にて此れも新妓の喜代子と申すは年齡は十九ッ明の春、花なれば滿開時標致は素より惡かろ筈なく至極雅氣なき可愛らしき妓にて候▲長らくの病氣に何分の心配なしたる滿月樓の金吾には愈々一



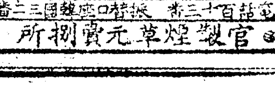
昨今は諸所の寺院に日毎行無常の鐘の音の響く彼岸の中日の夕邊に至遠退院したる由に候へば此段御安心被成候樣親類筋へ誤通知申候南無阿彌陀佛▲廓內にて高襟美人と云へば通りの好い京城樓の茶羅子樣、遠からず滿期どの事に候、されば花の京城を後に見て月の出汐の橫濱さしてサヨならと長い舌れ出すのも近日の內に候へば何れ好ちやんとの辛い離別に哀な愁歎場を演ずるゝ事と存候、その時は雨も降ふが暴風雨となろふが淚のあり丈け泣いてやるとドエライ意氣込にて候、されば其淚で玄海灘に水增して連絡船が不通とならねば好いがと餘計な、ながら今から案じられ候(帝之助)▲井門支店の妻枝は愛嬌タップリの殺切者名に妻枝の妻の名に背かぬ時遇振りは感心の次第に候まゝ▲同樓の讚美枝權萬に見ゆれど至つて優しい俐恰者に御座候▲大和屋の松葉は三月十九日限り芽出度く年期滿ちし筈なるに何うした事やら曖味に葬られて居る樣だなぞと申すものも有れば一詮索の要こそ候へ▲京城樓の茶羅子の稻荷堂れ籠りの一埒は明晩の樂しみと致すべく候(ハタキの助)

今日の運勢

三月廿五日(舊二月廿五日) 白甲午友引平△一白 假盤鮮を防ぎ共同協合の事を戒しむ旅行起業開店婚談移轉見合せの事△二黑 取引上破れ易く又不如意の事多き日なり婚談中裁協議商談旅行移轉見合せの事△三碧 婚び決算分離解散に好し△四綠 便宜援助を得る日なり大凡吉起業入學門開店披露命名及子孫の事を舉くるに好し△五黃 衰運日諸懷の事務に商談談合協定婚談に不可起業開店旅行見合せの事△六白 中絕離間不和紛爭を戒しむ他は便宜利得ある日業務上進んで宜し△七赤 近親の事係累あり渾送旅行に注意すべし他は靜事△八白 飯暗多し取引貸借賣買談合委囑効無し旅行起業開店婚談凶△九紫 不如意多し計畫探り目論見設計圖書け進んで支障なし他に手控への事(三二館判斷)

廣告

美術實用品各種 セトモノ (肥) 各製產地新荷着



陶榮商店 電話百三十三番 振替口座韓國三二番 官製煙草元賣捌所

寫眞半額 三月一日より普通寫眞半額大判並に引伸し(ツヤケシプラチナ)は三割引 仁川濱町二丁目 八坂寫眞舘

肉エキス葡萄酒(一名ウキンカーニス) 淳良なる甘味葡萄酒と著名なるリービヒ社肉エキス、麥芽エキスとより醸造せる強壯補血劑なり 京城本町三丁目 (三) 龜屋商店 電話二十七番 振貯二十七番

內外科 小兒病 梅毒淋病 入院隨意 京城壽町三丁目 高井醫院 電話(二二六) 院長 陸軍軍醫正 高井貞治

開業廣告 登記 證明 願 屆 具 他 一切 代書 京城本町一丁目八十一番戶 木田金市事務所

擴張移轉廣告

今般業務擴張に伴ひ從來の營業所狹隘を告げ候爲め左記の處に移轉一層迅速確實に營業仕り候間倍舊御引立の程奉希上候

京城南山町二丁目三十三番戶 高等女學校下

諸官衙銀行會社御用立 和洋家具製造販賣 各種和洋雜貨販賣

博益社 用達部 電話一〇七六番 雜貨部 電話一三三一番

○本社の四大特長
一、本社の特長は如何に僅少の御用と雖も迅速に且つ叮嚀に調達するにあり
二、本社の特長は地方諸官衙銀行會社に在勤せらるゝ方々の家庭用品を至極輕便に取次販賣する事
三、本社の特長は弊社一同無類の奮闘により勞力を惜まざるが故に凡ての値の上に非常なる廉價となる事
四、本社の特長は凡て進步的にして百般の設備亦豐富なるが故に事に當つて餒恐せざる事

○本社の經營方針
今や朝鮮は秩序的發展の機運に向ひ各種の方面又革新を促進し來れり是時に當りて我社は幾多の趨勢に鑑み潮然斯業界の急先鋒となり正々堂々以て實力的堅實の模型を斯界に盜らさんとす彼の羊頭狗肉と自ら其撰を異にするなり請ふ之れを事實に徵せられよ

今般事務所移轉に伴ひ小生儀自宅を引拂ひ前記本社內に居住仕候間此段謹告候也

三月廿五日 博益社々主 益永十作

尙從來の自宅は電話賞盤館に貸付候間小生へ御用の方は電話一〇七六番へ御願申候

▲南大門驛着發高 乘車賃金 一、八五一、一二 廿三日の分 發送 九二噸 到着 二九四噸
▲龍山驛着發高 乘車賃金 二〇七、六〇 廿三日の分 發送 一噸 到着 三二一噸 貨物賃金 一三、四五
▲土肥丸 仁川より入港 ▲溫州丸 鎮南浦へ向出發 ▲利祐丸 同 安東縣へ向出發

●諸公債諸株券現物賣買、迅速確實に御取扱可申候

兼業 銃砲洋服雜貨小賣 官衙御用達

京城本町三丁目 大阪野村德七代理店 田中友吉商店 電話九三

最も正確にして最も信用ある最新辭書

▲日本辭書界の覇王たる名譽を博し既に諸學校諸官署及び一般の家庭に備ふ得たり

森鷗外博士序 落合直文著 ▲總紙數參千百餘頁

第五版 增補 日本大辭典 ことばの泉

語數貳拾萬言 正價金拾壹圓郵税內地金五十二錢 朝鮮一圓十五錢 大本 革製 美二册

▲新增英和辭典（四版） 和田垣博士著 寸珍全一册 正價六十錢 郵税八錢

▲新和英辭典（四十六版） 和田垣博士著 寸珍全一册 正價六十五錢 郵税八錢

▲新佛和辭典（新刊） 野村泰亨著 新形全一册 正價貳圓 郵税八錢

▲新和佛辭典（五版） 松井知時 上田駿一郎共著 新形全一册 正價貳圓 郵税八錢

▲新獨和辭典（廿七版） 井上博士著 寸珍全一册 正價八十五錢 郵税六錢

▲新和獨辭典（廿一版） 登張 山田 大島共著 寸珍全一册 正價九十五錢 郵税六錢

▲獨逸熟語新辭典（七版） 登張 藤井共著 寸珍全一册 正價一圓六十錢 郵税八錢

新刊 國漢新辭典

文學博士井上頼圀著

寸珍美製全一册 正價金一圓十錢 郵税八錢

既刊辭書の多くは假字遣及字音を知らざれば殆ど所要を辨せざるの憾あり本書は此の不便を除かんが爲に發音索引に由て假字遣法の類を去り網書索引に由て漢字檢索の管鍵を與へ特に漢字には音訓を併せ擧げて簡單なる漢字典として使用にも備へ又中等教育程度の國文漢文の讀本中の語に至る迄遺憾なく蒐集し的確明快なる解釋を加へろの下に同義語を擧げたれば作文の資料として最良の顧問となり國語漢文の素養なき吾人にも容易く使用し得べく實に所採の拾萬語は漢中の物を探ぐるが如く容易に所要者の眼識に顯れん

◎發行所 東京日本橋角 大倉書店 振替口座二三八番

販賣所 京城本町 日韓書房

當銀行ハ預金、貸附、爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候

韓國銀行

電話 參參壹番 壹貳六〇番 六壹貳番 壹貳六壹番

支店出張所（大阪、仁川、平壤、元山、大邱、鎭南浦、木浦、釜山、群山、馬山、城津、羅南、新義州、安東縣）

右ノ外內外主要ノ地ニ爲替取引先有之候

貸家廣告

溫陽溫泉湯本旅館

一清潔ナル日本造二階建及平家　數棟（疊建具造作附）一切

一堅固ナル朝鮮造平家建　數棟

一溫泉浴場　全部

右溫泉旅館トシテ貸與致候間御希望ノ御方ハ左記ヘ御來談被下度旅館必要ノ諸道具等モ御相談ニ可應候

三月一日

株式會社溫陽溫泉

京城南大門通リ四丁目

京城起業株式會社（電話四三一番）

●創業四十五年紀念大賣出し

春暖相催し候處愈々御健勝奉大賀候扨而弊店洋服部は慶應三年の創業にして本年は實に滿四十五年目に相當し其間顧客諸賢の多大なる御引立を蒙り以御蔭日增し繁榮に赴き候ゝ付聊か紀念の祝意を兼ね平素の御愛顧に酬ひんが爲め來三月廿五日より四月五日迄洋服表地一千着分に限り左記の破格の廉價（原價の約半額）を以て紀念大賣出し可仕候尤も現品は英國製織元より直輸に關るものにて歐州最新流行品而已に御座候賣出中は現品に代價を付し店頭に陳列置可申候間賣出し期日內賣切れざる內に御來店御買上げ被下度奉願上候

追而賣出し期日後は普通代價に復し可申候間豫め御承知置願上候

紀念大賣出し洋服地一千着に限半額放賣

一期間 三月廿五日より四月五日まで

一數量 壹千着限

一春服セビロ地 縞ラシヤ、メルトン、スコッチ、

一夏服セビロ地 無地セル、縞セル、メルトン、

一總督府制服地 黑紺絹セル及ビ絹綾

表地各一着分 五圓、七圓、九圓均一（特等十二圓）

一フロックコート地上衣チョッキ黑ラシヤ、ロスキン、メルトン、絹セル、絹綾、ヅボン縞コール付

表地各一着分十五圓、十八圓、廿二圓均一（特等廿八圓）

一單物羽織袴地 縞セル 英ネル 薄ラシヤ 各一枚分 四圓 五圓 六圓 七圓均一

右總て現金御取引の事

明治四十四年三月

京城南大門通り三丁目

丁子屋支店 電話二三番 六九〇番

同本町二丁目

丁子屋分店 電話二二〇番

鐵冷溫泉

溫泉湯

此の溫泉は左の如き病に最も妙なり

きゝめのある

一かつけ、痔疾、リウマチス、腰痛、中風、ひよ病、梅毒、りん病、子宮病、血の道、神經痛、やけど、マラリヤ、ぜんそく、胸胃加答兒、肺病、ひんけつ症、きりきず、其他內用には鐵冷溫泉を併用すれば尤も効能あり

長谷川町一丁目郵便總局所北横手 電話二四一番

旅館 浴客貸席 鐵冷溫泉

梅毒痳疾痔專門

◎六〇六號注射治療之需に應ず

京城相生町（南門通横）電話二二九四

京城梅毒病院

院長 醫學得業士 蘆田耕平

弊館には夜警の設備有り

朝鮮總督府指定陸軍指定旅館

好の事 鐵道院指定旅館

仁川水產組合指定旅館

第一各保險會社指定旅館なり

御客樣の安全此の上なし

仁川海岸 旭屋旅館 電話二五一

齒科治療

本町六丁目（蕎そば横町）

ドクトル 中村安・子

女子見習募集委細面談（電話一五八三）

印章彫刻 ゴム印彫刻

京城本町四丁目

赤帽子號印舖

電話九三番

諸官衙御用達

奧野岩太郎

清酒釀造元 正宗 政則

上酒 小賣壹升に付三十錢

御賣は特別割引可仕候

京城本町三丁目

淸酒 味淋 燒酎 釀造元

並に日用食料品雜貨類

中井酒造場販賣部

電話百七十七番

電話にて御注文の際は一升以上は店員をして逐達致さすべく候

銀行一般業務精々御便利に取扱申候

資本金 三百萬圓

積立金及繰越 九十九萬五千圓

株式會社 十八銀行 京城支店

京城南大門通（電話四二〇）

本店 長崎市築町

支店出張所 京城、龍山、仁川、木浦、釜山、元山、群山、馬山、熊本、大阪、佐世保、嚴原、五島、壹岐

其他日本朝鮮樞要地及露領浦鹽に爲替取引先有り

貯蓄預金（一口壹錢より上何程にても御預り申候）（利息日步壹錢二厘）

日本 朝鮮 長崎貯蓄銀行代理店（十八銀行京城支店）

永登浦大塚釀造所 最上醬油

◎貸金 高橋

京城明治町二ノ一五號（旭町向小路）

有給者には嚴秘密に低利融通可申候

瓦斯コークス販賣

京城黃金町高等演藝館隣

酒井組 電話一一四九番

三一館

易○骨相○性格○運命○學八卦○相骨相○性格○運命○其他必要事項を鑑定し萬事を豫斷す

生理推斷

京城本町五丁目 三一館

芙江公州間定期出帆廣告

芙江發每日午前九時十分公州發每日午後四時午前七時芙江着午後六時公州着

御客樣の娛樂用として新聞雜誌碁將棋盤等の備付あり

京釜芙江驛前

中條運送芙江支店

三月中 滊船出帆廣告

海州行 天草丸 廿六日 三十日

安來丸 廿八日

鎭南浦 三省丸 廿八日 中里行

千葉丸 廿六日 三十日行

濟州島行 千葉丸 廿六日

三省丸

仁川本町四丁目

合資會社 秋田商會船舶部